

## Characters of Local Governments as Predictors for Improving the HPV Vaccination Rate in Japan

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-10-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高橋, 伸子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00032521">https://doi.org/10.20780/00032521</a>

## 主論文の要旨

### Characters of Local Governments as Predictors for Improving the HPV Vaccination Rate in Japan

(本邦におけるヒトパピローマウィルスワクチンの接種率向上因子としての地域自治体特性の検討)

東京女子医科大学産婦人科学教室  
(指導: 田畑 務教授)  
高橋 伸子

Tokyo Women's Medical University Journal, [Advance Publication]

Released: April 26, 2019 (DOI) <https://doi.org/10.24488/twmuj.2018012>

上記に掲載

**【要 旨】** 子宮頸がん予防の HPV ワクチン接種率の関連因子として, 被接種者らの意識調査や接種勧奨施策に関する報告は国内で多数存在するが, 自治体特性との関連については明らかではない. 本研究では, HPV ワクチン接種率と自治体特性との関連について探索した.

2011~2013 年度の公費助成による HPV ワクチン接種状況を把握するため, 全国から無作為抽出した 500 自治体に対してアンケート調査を実施した. 233 自治体からの回答結果より算出した 2012 年度の HPV ワクチン接種率を, 中央値で 2 群に分割したものを目的変数, 全国統計データから収集した各自治体特性 (29 項目) を説明変数とし, 赤池情報量基準 (AIC) を用いて単変量・多変量回帰分析を行った.

150 自治体を対象とした単変量解析では, 29 の説明変数のうち「幼稚園数」(AIC:-22.35), 「人口」(AIC:-11.32) の順に良いモデルと考えられ, 二次元クロス表から HPV ワクチン接種率と負の相関があると推測された. 一方「国庫支出金」(AIC:-6.71), 「老年人口割合」(AIC:-5.78) などでは, 接種率と正の相関が示唆された. 多変量解析では「幼稚園数, 世帯数」(AIC:-30.29) の組み合わせが最適なモデルと考えられた. 以上より人口が少なく高齢者の割合が高く収入の多い自治体において, HPV ワクチン接種率が高値であることが推定された.